

心を満たす一輪を。バラ栽培で農林水産大臣賞一

5月に開催された第54回えひめ花まつり花のコンクールで、河之内の高須賀年男さんが出品したバラ（品種名ピンクワルツ）が、農林水産大臣賞を受賞しました。バラ園を営んでいた両親の下で生まれ、花のある生活が当たり前だった幼少時代を過ごした高須賀さんは、高校卒業後すぐに就農。「父母の背中を見て育ったので、自然とその道に進みました」と振り返ります。今回受賞した品種のピンクワルツはもちろん、生花栽培は気候に左右され、温度、湿度管理の調整が難しく、豊富な知識と経験、普段の手間隙が必要です。「自分が育てた花を受け取った人が、笑顔を見せてくれた時が一番嬉しいですね。今回の受賞は、長年連れ添った妻に感謝したいです」と優しく笑います。



高須賀 年男さん＝河之内＝

地元の東谷小学校では、フラワーアレンジを子どもたちに伝えることもある高須賀さん。卒業式では花束を贈り門出を祝うのも東谷小学校ならではの。「野花でもいい。心を癒す花が、皆さんの生活に溶け込む存在になれば」と、花育（はないく）にも力をいれ、花の魅力を伝え続けます。

目次 Contents

- 02 特集 皿ヶ嶺に登ろう。
- 08 スイッチとうおん
- 10 子育てガイド
- 12 生涯学習ひろば
- 14 ふれあい広場
- 15 輝け！とうおんの子どもたち
- 16 やっぱり健康
- 18 暮らしのカレンダー
- 20 情報BOX
- 22 「もしも」の時に備える
- 24 行政トピック
- 32 キラリ東温この人なう



人の動き

令和元年5月1日現在

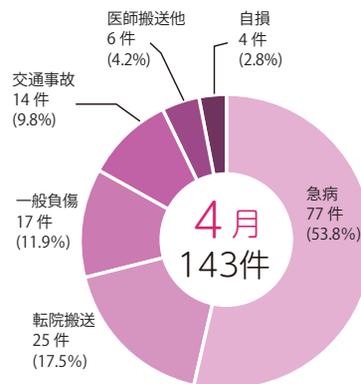
人口	男	15,849人 (+27)
	女	17,697人 (+25)
	計	33,546人 (+52)
世帯		15,099戸 (+87)

※()内は前月比

広報とうおんを
スマホにお届け！



東温市消防救急出場数



表紙

こいのぼりの架け渡し

山之内地区の除ヶの堰堤では、毎年地域有志の皆さんの手でこいのぼりの架け渡しが行われます。



編集後記
撮影のため皿ヶ嶺に登りました。尾根を行き交う人たちが互いに挨拶を交わし、道を譲り合う姿が印象的でした。聞くところ、遠くは愛知県からお越しの方もおられ、なぜか嬉しくなりました。④
同級生のお母さんやよく行くお店の店員さん、1年前に取材させてもらった方…。今月の取材は特にそういった方との再会が多く、この仕事の良さを痛感しています。⑤